

認知症普及啓発及びシニアボウリングゲーム大会運営業務委託仕様書（案）

1 委託業務名

認知症普及啓発及びシニアボウリングゲーム大会運営業務

2 業務概要

認知症の普及啓発イベント及びシニアボウリングゲーム大会の実施

(1) 趣旨

認知症は身近な病気である一方、誤った認識から認知症に対する否定的で画一的なイメージ（「認知症になったら何もできない」「周りの人に迷惑をかける」など）を持つ方も少なくない。認知症を正しく理解し、県民の誰もが認知症になっても希望を持って暮らすことができるという前向きなイメージを与えることを目的とした県民全体を対象とした普及啓発イベント及び高齢者のテレビゲーム活動をより広く周知し、つどいの場等の社会参加を促進することを目的としたシニアボウリングゲーム大会を実施する。

(2) 実施予定時期

- ・シニアボウリングゲーム大会予選会 半日から1日程度
令和7年8月23日（土）、30日（土）及び31日（日）
- ・認知症普及啓発・シニアボウリングゲーム本大会
令和7年11月9日（日） 1日程度

(3) 開催場所

- ・シニアボウリングゲーム大会予選会
令和7年8月23日（土） 八戸ポータルミュージアム（はっちひろば）
8月30日（土） 新町キューブ（グランパレ）
8月31日（日） ヒロロスクエア（イベントスペース）
- ・認知症普及啓発・シニアボウリングゲーム本大会
ユートリー（多目的大ホールA+B）

(4) 対象者

県民全体。認知症普及啓発・シニアボウリングゲーム本大会は400人程度の来場を想定。

3 認知症の普及啓発イベント及びシニアボウリングゲーム大会実施の業務内容

(1) シニアボウリングゲーム大会予選会の会場設営・撤去

- ・8月に実施する予選会に必要な物品を手配し、当日の会場設営・撤去を行うこと。
- ・県が示したものを以外に予選会が効果的かつ盛り上がる案がある場合は提案すること。

①必要な物品（案）

- ・予選会を実施するためのディスプレイ（50インチ） 2台

②参考：予選会のタイムスケジュール（案）

9：00～10：00 準備・会場設営

10：00～16：00 予選会

16：00～17：00 撤去作業

※参加チーム数によってタイムスケジュールが変更となる。

(2) 認知症普及啓発・シニアボウリングゲーム本大会企画

①じゅんちゃん一座の公演等

- ・寸劇で認知症の普及啓発を行っているじゅんちゃん一座による、認知症との共生等をテーマとした公演を行うこと。（1時間程度、200人程度が聴講することを想定。）
- ・認知症本人希望大使「青森県希望大使」の任命式及び任命された青森県希望大使による実際の体験を語る場を設けること。（30分程度を想定）
- ・青森県希望大使の選定及び任命は県が行う。
- ・県内出身の著名人を司会進行者に起用し、出演者と掛け合いを行う等認知症になっても希望を持って暮らすことができる前向きなイメージを与える工夫を行うこと。

②ブース出展

- ・認知症の普及啓発等に資するブースを設けること。

（県で想定しているブースの例）

- ・認知症疾患医療センターや若年性認知症総合支援センター等による相談ブース
- ・VR等認知症及び認知症予防に関連がありそうな体験が可能なブース
- ・県内企業や市町村等の認知症高齢者等の見守りに関する取組紹介ブース
- ・認知症治療薬レカネマブに関するパネル展示ブース
- ・上記以外で、認知症の普及啓発に効果的な案がある場合は提案すること。ただし、企業ブースを提案する場合は、無料で出展する企業を提案することとし、県と包括協定を結んでいる企業が望ましい。

③来場者参加型のコンテンツ

- ・スタンプラリーやクイズコーナー等参加者が楽しみながら認知症について学ぶことができるコンテンツを企画すること。
- ・参加者には景品を提供する等参加率を高める工夫を行うこと。

④シニアボウリングゲーム本大会

- ・ゲームはNintendo Switch Sports とし、ゲーム機本体及びゲームソフトは県が準備する。
- ・ゲームを投影するモニター等は見学者も広く見えるよう大型のものを使用すること（県では高さ2,000mm、横4,000mm程度の大型モニターを想定している）。
- ・1チーム4人（監督1人、選手3人）とし、予選会を通過した16チームのトーナメント戦で実施すること。
- ・大会は講演会を同時刻に実施しないこと。
- ・上位4チームに賞品と参加者全員の賞品を用意することとし、その内容を提案すること。

- ・①と同様県内出身の著名人を司会進行者に起用する等大会全体が盛り上がるような工夫を行うこと。

⑤その他

- ・上記①～④において訴求力を高める工夫を行うこと。

(県で想定している例)

- ・県内出身の著名人によるステージイベント
- ・司会進行者とじゅんちゃん一座等出演者や大会出場者との掛け合いやブース紹介
- ・県の認知症施策推進のキャッチフレーズである「認知症なんもなんも」を活用すること。
- ・会場の設営については、認知症支援のテーマカラーであるオレンジを基調とすること。
- ・上記①～③以外で、認知症の普及啓発及びシニアボウリングゲーム大会の運営に効果的な案がある場合は提案すること。

(3) 認知症普及啓発・シニアボウリングゲーム本大会運営

- ・必要な物品を手配し、当日の会場準備・撤去を含むイベントの運営を行うこと。
- ・アンケート用紙を作成し、当日来場者へ配布・回収し集計すること。

(4) 広報

- ・認知症普及啓発・シニアボウリングゲーム本大会のチラシ及びポスターを作成し、県と協力し県内各所へ効率的な周知を行うこと。なお、可能な限り8月のシニアボウリングゲーム大会予選会でポスターを掲示し、チラシを配布できるようにすること。
- ・上記8月のシニアボウリングゲーム大会予選会で掲示・配布するものと別にポスターは210枚、チラシは3,100枚印刷し、県が提示する関係機関へ送付すること。
- ・県と協議の上、新聞、テレビ、ラジオ等による広報を実施すること。

(5) 成果物

- ・アンケート集計結果
- ・当日の各催事の記録写真及び動画（動画は実施状況がわかるダイジェスト動画を想定）
- ・計画書や配布物（資料や景品等を含む）

(6) その他

- ・会場使用料は県が支払うが、県の想定（税込 462,420 円）を上回る費用に関しては受託業者にて支払うこととする。

県の想定内訳

会場名		使用時間(設営・撤収含む)	料金(税込)
ユートリー	多目的大ホールA+B	11/8 13:00～21:00	412,940 円
		11/9 9:00～21:00	
	4階 情報室、デザイン室 (控室使用を想定)	11/9 9:00～18:00	
はっちひろば		8/23 9:00～17:00	10,980 円
グランパレ		8/30 9:00～17:00	38,500 円
ヒロロスクエア イベントスペース		8/31 9:00～17:00	0 円
計			462,420 円

- ・じゅんちゃん一座及び認知症本人希望大使「青森県希望大使」に対する謝金及び費用弁償については県が支払う。

4 履行期限

令和8年3月31日（火）

5 著作権

- (1) 受託者は、成果品が第三者の著作権その他の権利を侵害していないことを保証し、万が一第三者からの権利侵害に関する訴えが生じた場合には、受託者の責において解決するものとする。
- (2) 本業務による著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）及び所有権を含めて、全て県に帰属するものとする。また、受託者が再委託した第三者が制作した著作物の著作権についても県に帰属するものとする。

6 その他

- (1) 委託業務の実施に当たっては、労働基準法、労働関係調整法、最低賃金法、その他関係法令を遵守すること。
- (2) 委託業務実施に当たって、使用するイラスト、写真、その他資料等について、第三者が権利を有するものを使用する場合には、使用の際、あらかじめ委託者に通知するとともに、第三者との間で発生した著作権その他知的財産権に関する手続や使用権利料等の負担と責任は、全て受託者が負うこと。
- (3) 委託事業に係る関係書類は令和8年4月1日から5年間保存すること。
- (4) 本仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた事項については、受託者と県との協議により定めるものとする。